

キャンパスまちセグ プロジェクト(Team2)

リーダー 喜多 優太郎

サブリーダー 武藤 聡志

渡名喜 駿

西脇 崇文

TA 加藤 大輔

TA 御崎 淳

2012/9/27

1. はじめに

- 地元の大学として、いかにすれば調布市を継続的に活性化させられるか？
- 調布市の繁華街、観光スポットを宣伝!!
- 電気通信大学が持つ「技術」と、今すでにある設備を使って何ができるのか？



[活動テーマ]
「エリアワンセグ放送」

2. 昨年までの活動

- エリアワンセグ班とは
 - 2年前に活動が始まって、毎年引き継いでいる。
- 昨年までの活動
 - キンダー・フィルム・フェスティバル
 - 調布祭でのワンセグ番組配信
 - 商店街でのワンセグ番組配信



いかに発展させ、継続させていくか？

3. 一昨年からの発展

- 一昨年
 - エリアワンセグ実験の基盤作り
 - 必要機材の確保
 - 実験放送免許の取得
- 昨年
 - KFFなどの放送実績
 - エリアワンセグについての調査
- 今年
 - エリアワンセグの周知
 - 垂れ流し放送から視聴者参加型放送への発展

4. 本プロジェクトのテーマ

- [大テーマ]: 地元大学として、継続的に調布市の活性化に貢献する。
- [テーマ]: 「エリアワンセグ放送＋IP双方向通信」という手段を用いて、調布市域の活性化を図る。



電通大の知名度の向上

平成 25 年度 総務省 概算要求

- 日本再生に向けた ICT 総合戦略の推進： 1,312.1 億円
 - 安心・安全に利用できるサイバー空間の実現： 36.6 億円
 - 安心・安全な ICT 利用環境の整備 10.4 億円
 - 子どもから高齢者まで誰もが安心・安全に ICT を利用できる環境の整備を目指し、スマートフォンの普及

新たな情報通信技術・サービスに適応した普及啓発活動

5. 先輩方の活動への参加

- キンダー・フィルム・フェスティバル (KFF) について
今年の8月に調布市のグリーンホールで行われたKFFに
キンダー放送局としてワンセグの実験を行った。
 - 期間： 8月15日(水)～19日(日)
 - 放送内容： KFFの様子・映画の見所・商店街の紹介

我々、TEAM2はこの実験に参加し、
今後のプロジェクトについての参考にした。

KINDER放送局の様子



6. KFFで工夫したアンケート

- KFFでのアンケートについて
 - 昨年のアンケートの趣旨
ワンセグの利用の実態調査
 - 今回のアンケートの趣旨
エリアワンセグの発展・視聴者が求める物の調査

質問項目

チャンネル設定の難易度

エリアワンセグ放送の認知度

放送を見ながらできると良い機能

知りたい地域情報

7. KFFで得た今後の課題

- ① エリアワンセグの認知度の向上
- ② 端末の操作指導、操作性の改善
- ③ 放送内容(コンテンツ)の充実

8. 課題に対する解決策1

- [課題①]: エリアワンセグの認知度の向上
- [解決策]: 放送局自体を電気自動車にまとめて、人目に付く場所に設置し広告塔にする。
 - 電気自動車を選択した理由:
 - ①. 日常的なものである。
 - ②. 移動可能である。
 - ③. 電気自動車の電源を利用できる。
 - ④. 緊急時にも利用可能

電気自動車を防災に使った例

読売新聞 9/4の記事より

- 災害時に非常用電源として活用
- 情報発信の拠点を作る訓練



配信手段、設置場所の検討

- 配信手段
 - 電気自動車の電源を利用したワンセグ実験局
- 設置場所
 - 調布祭に来てくれた方の目を引くような場所。
 - 建物が電波の邪魔にならない場所。



場所確保!!



調布祭 EV 設置予定場所

- 正門入ってすぐ、植木の前



装備予定
雨量計・風速計
車内視聴端末
拡声器
無線
放送用アンテナ

9. 課題に対する解決策2

- [課題②]: 端末の操作指導、操作性の改善

- [現状]:

携帯電話で直接チャンネル設定を行う方法

- ①. 現地から配信しているチャンネルをスキャン
- ②. 所在地を変更し、同じチャンネルである放送局のチャンネルに合わせる

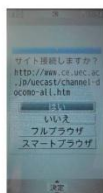
<ワンセグ取扱いの資料>

● キンダーフィルムフェスティバルで用いた操作説明書

KINDER放送局 を見るには…

NTT docomo をご利用の方

下の QR コード、またはかざす端末から、
URL を読み込み、「視聴する」ボタン
をクリック！



クリック！

au をご利用の方

SoftBank



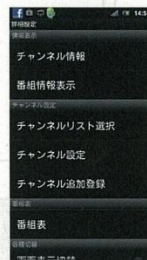
- ①ワンセグを起動し、NHK 総合を表示してください。
- ②十字キーの右キーを長押ししてください。
- ③キンダー放送局が視聴できます。

スマートフォンをご利用の方はスタッフまで！

スマートフォンワンセグ設定方法



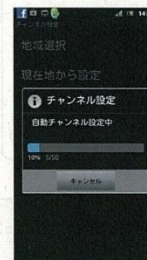
- ①アプリ一覧からワンセグを選択し、ワンセグメニューを開く



- ③チャンネル設定を押してください。
ソニー端末はここで「現在地から設定」を。
その他のメーカーの端末は、
「チャンネルリスト編集」を選択して、
「新規作成」を選択し、「自動設定」
を選択してください。



- ②ワンセグアプリを起動したら、
端末のメニューボタンを押して
「設定」を選択してください。



- ④チャンネルスキャンをすると、
電通大放送 (UHF30Ch) がチャンネル情報に
追加されます。
視聴するには電通大放送をタップ。
またはリモコンで11chを選択。

10. 課題に対する解決策3

- [課題②]: 端末の操作指導、操作性の改善
- [解決策]:
 - ①. キンダーフィルムフェスティバルで活用した操作説明資料の改善
 - ②. スマホ向け「自動チャンネルスキャンアプリ」の開発

アプリケーション開発について

- 開発案

- ①GPSの情報から登録されている

- エリアワンセグのチャンネルを探し、表示

- ②チャンネルを入力、検索、表示

- 利点・問題点

- ① 利点 日常的に使う上では有効

- 問題点 チャンネル一覧の把握と管理

- ② 利点 イベント時でチャンネル設定の手間が省ける

- 問題点 チャンネルの周知活動

アプリケーション開発について

- アプリケーション開発を行う上での問題点



各機種ごとのコードが分かっていない

コードが分かっているキャリア・機種

ドコモ(全ての機種は把握していない)

シャープ(アクオスフォン)

11. 課題に対する解決策4

- [課題③]: 放送内容(コンテンツ)の充実
- [解決策]:
 - ①. 対象視聴者を絞り込む
 - ②. 調布祭でのコンテンツ
 - イベント情報(味コン・ゲーム大会・麻雀大会・ミスコン)
 - 就活情報(内定者へのインタビュー)
 - 調布祭の様子
 - 本学の紹介・研究室紹介

IP双方向通信について

- IP双方向性通信の必要性
 - なるべく長時間ワンセグを見てもらいたい
 - コンテンツだけでは限度がある
 - コンテンツ以外の部分を充実させたい



- **視聴者も番組に参加できるようにする。**
- IP双方向通信の問題点
 - 視聴者が番組に参加することによって発生するイレギュラーな事態にどう対応するか?
 - システム構築に時間がかかる

IP双方向通信の問題解決と予定

- 問題の解決策
 - 放送側が視聴者からの書き込みを精査する
 - システム構築が完成するまでの間はツイッターなどの既存ツールを用いて代用する
- 実施予定項目
 - ミスコンの投票
 - 店舗の感想
 - 味一の投票
 - 研究室紹介の感想

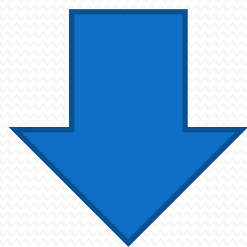
12. 課題解決の評価方法

● 評価方法

- [課題①]: エリアワンセグ放送の認知度の向上
 - 過去の似たイベントと調布祭での今年の様子と比較
- [課題②]: 端末の操作指導、操作性の改善
 - ちらしを見てチャンネル合わせができたか。
 - 補助が必要だったか。
 - アプリケーション・QRコードを用いてできた
- [課題③]: 放送内容(コンテンツ)の充実
 - 双方向通信より。書き込み数、投票数など

13. 今後の活動計画

- 学内(調布祭)での実証実験



学内での実証実験を反映させて、、、

- 学外での実証実験

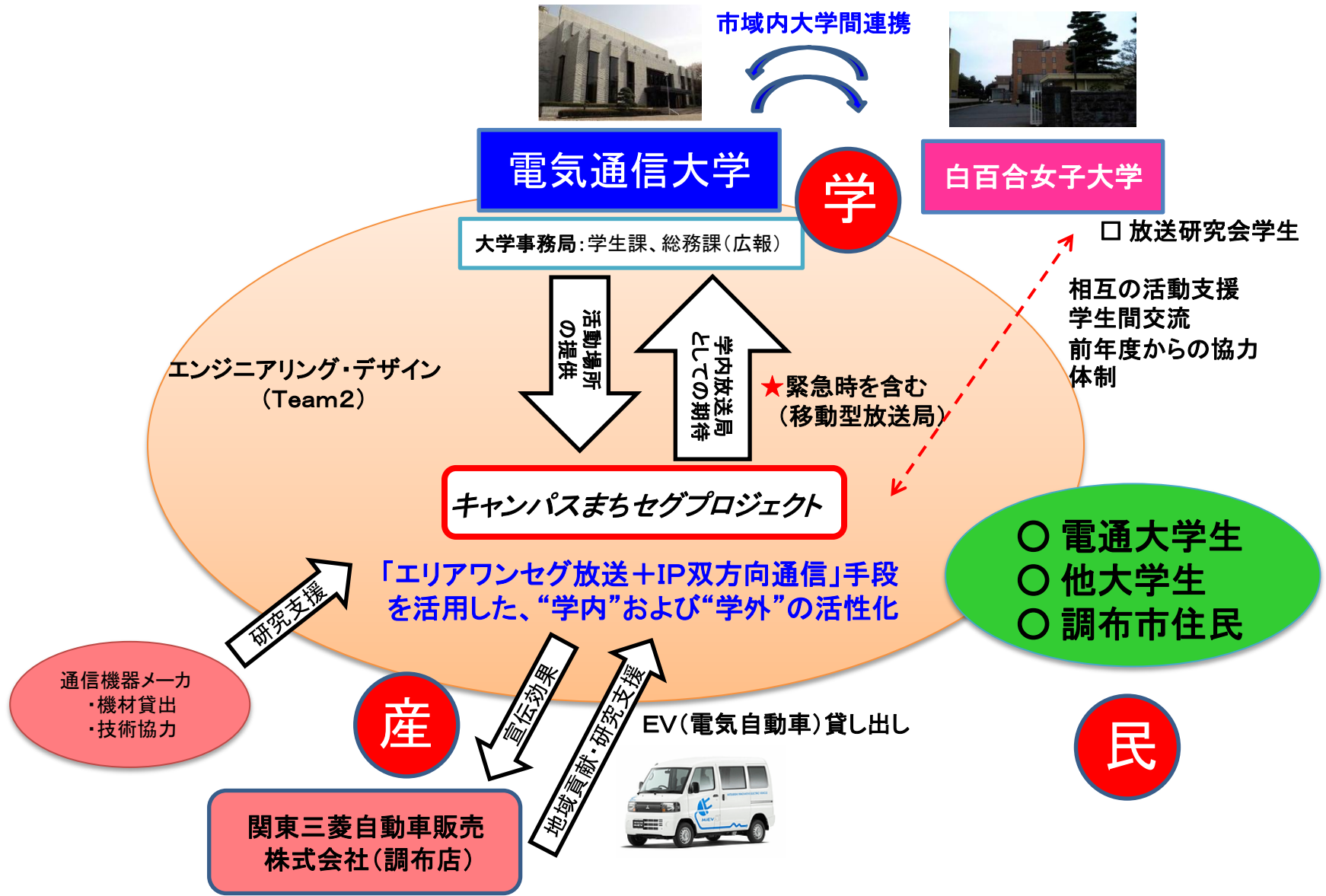
14. 直近の活動予定

		日程				
		10月1週	10月2週	10月3週	10月4週～	調布祭準備期間
予定	担当					
	交渉・調整	電波測定機材の調達	総務省の許可申請			
	アプリ製作			スマホアプリ調査		
	IP双方向通信			IP双方向通信プログラム調査		
	ハード担当	測定			機材の準備	EV車への積み込み
目的		電波測定結果	<ul style="list-style-type: none"> •実験計画書 •潜在電波測定調査報告書 		アプリ・IP双方向通信が使えるかどうかの判断	

15. 今後の活動予定表

	平成24年					平成25年
	~8月	9月	10月	11月	12月	1月
学内に向けて						
【ステップ1】：プロジェクト実施内容の検討決定						
【ステップ2】：配信手段・場所等の決定						
【ステップ3】：コンテンツ作成、電波の範囲測定・調整等						
【ステップ4】：実施・評価						
学外に向けて						

【調布祭出展に係わる実施体制(ステーク・ホルダ)】



市域内大学間連携



電気通信大学

学

白百合女子大学

大学事務局: 学生課、総務課(広報)

□ 放送研究会学生

活動場所
の提供

学内放送局
としての期待

★緊急時を含む
(移動型放送局)

相互の活動支援
学生間交流
前年度からの協力
体制

エンジニアリング・デザイン
(Team2)

キャンパスまちセグプロジェクト

「エリアワンセグ放送+IP双方向通信」手段
を活用した、「学内」および「学外」の活性化

- 電通大学生
- 他大学生
- 調布市住民

民

通信機器メーカー
・機材貸出
・技術協力

産

EV(電気自動車)貸し出し

関東三菱自動車販売
株式会社(調布店)



研究支援

宣伝効果

地域貢献・研究支援



ご清聴ありがとうございました